

**JVA 第 79 回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 沖縄県代表決定戦
抽選会および代表者会議資料**

日時：令和 8 年 10 月 2 日（金）14：00
場所：那覇市民体育館（サブアリーナ）

1. 競技日程および会場

令和 8 年 10 月 31 日（土） 男女 1 回戦
会場 北谷高校 E・F 具志川高校 G・H 石川高校 I・J
令和 8 年 11 月 1 日（日） 男女 2・3 回戦
会場 コザ高校 K・L 美来工科高校 M・N 前原高校 O・P 美里高校 Q・R
読谷高校 S・T 中部商業高校 U・V 球陽高校 W・X 具志川商業高校 Y・Z
令和 8 年 11 月 2 日（月） 男女準々決勝・準決勝戦
会場 豊見城市民体育館 A・B・C・D
令和 8 年 11 月 3 日（火） 男子決勝戦 ⇒ 女子決勝戦
会場 豊見城市民体育館 特設コート

2. 開館および試合開始時刻

開館時刻は、4 日間とも 08：50 とする。
試合開始時刻は、大会 1 日目および最終日は 09：30、大会 2・3 日目は 10：00 とする。

3. 参加チーム一覧

【男子】 北山 名商工 名護 北農 石川 具商 前原 具志川 読谷 美里+美咲
美来工 コザ 美工 球陽 北谷 普天間 宜野湾 西原 浦工 陽明 昭葉附
浦添 那工 那国際 興南 首里東 首里 沖工 沖尚 那商 那覇 小禄
那覇西 開邦 南風原 知念 豊見城 豊南 向陽 糸満 久米島 宮古 宮総実
八商工 八重山 男子 45 (50) チーム
【女子】 北山+本部 名護 石川+中農+与勝 具商 前原 具志川 読谷 嘉手納
美里 コザ 球陽 北中城 普天間 中商 宜野湾 西原 陽明 昭葉附 浦添
那国際 興南 首里東 首里 沖工 沖尚 那商 那覇 小禄 那覇西 開邦
南風原 知念 豊見城 向陽 糸満 久米島 宮古 宮総実 八重山
女子 39 (41) チーム
合計 84 (91) チーム
() 内は昨年度の数

4. シードチーム

【男子】 ベスト 4 シード：首里 美工 西原 那工
ベスト 8 シード：宮総実 宮古 名護 八重山
会場運営シード：コザ 美来工科 球陽 美里 (1/8 ゾーン)
【女子】 ベスト 4 シード：西原 首里 知念 中商
ベスト 8 シード：小禄 向陽 北中城 具商
会場運営シード：前原 読谷 中商 具商 (1/8 ゾーン)

5. 抽選手順

- ① 第 1～4 シードを入れる
- ② ベスト 8 シード：予備抽選 ⇒ 位置抽選
- ③ 離島チーム：予備抽選 ⇒ 位置抽選（初戦での離島チーム同士の対戦を避けるため）
※ 今回、男子は離島 4 チームのうちの 3 チームがベスト 8 シードであるため③は実施しない。
- ④ 会場運営シード：予備抽選 ⇒ ゾーン抽選+位置抽選
- ⑤ 南のチームから：予備抽選 ⇒ 位置抽選

6. 代表者会議

- (1) 競技運営上の確認事項について
- (2) 審判上の確認事項について
- (3) 総務からの連絡事項について
- (4) その他
 - ① 2026 年度競技日程等について
 - 定通秋季 (泊高校) 11/ 7 (土)
 - 県新人 (北部地区・豊見城市民体育館) 12/12 (土) ~ 15 (火)
 - NIKKEI CUP (中部地区・豊見城市民体育館) 1/23 (土) ~ 25 (月)
 - ② 「春の詩」について
 - ③ 指導普及・強化委員会より報告
 - ④ 県協会より

7. 開会式

- ① 開式通告 ⇒ 司 会 : 呉 屋 一 輝
- ② 役員紹介 ⇒ 司 会
- ③ 開会宣言 ⇒ 大会委員長: 川 田 学
- ④ あいさつ ⇒ 協会副会長: 宇地原 光
産経新聞社: 楠 城 泰 介
特 別 協 賛: 井 上 義 浩
- ⑤ 選手宣誓 (前回女子優勝) ⇒ 西 原 高 校: 渡 久 山 樹
- ⑥ 閉式通告 ⇒ 司 会

競技運営上の確認事項

大会競技委員長

1. 本大会は、2026 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則および競技要項により実施する。
2. トーナメント戦とし、3 位決定戦は行わない。決勝戦のみ 5 セットマッチとし、他は全て 3 セットマッチとする。
3. 大会 3 日目のコート設営は、第 2 試合のチームが 08:30 に入館して行う。
4. 監督またはコーチは、試合当日 08:30*より各会場にて行われる代表者ミーティングに必ず参加すること。ただし、第 4 試合のチームについては、その限りではない。
* 大会 3 日目の代表者ミーティング開始時刻は、コート設営完了の目処が立ち次第、競技副委員長より館内放送にて連絡する。
5. 開館および試合開始時刻は、「抽選会および代表者会議資料」に記載してある通りとする。決勝戦を除き、全試合 60 分設定 (試合開始時刻はホイッスル時間) で進行し、それより早く開始することはない。試合の当該チームは、前試合の両チームのコートアウト後* (試合が連続する場合は、コートアウト完了の 15 分後)、審判員の指示に従ってコートインし、10 分間 (2 日目および 3 日目の第 2 試合は 20 分間) の合同練習後、プロトコールに入る。前試合が早く終了した場合のコートイン時刻は、試合開始時刻の 25 分前とする。女子決勝戦のプロトコールは、男子決勝戦終了の約 30 分後の予定だが、テレビ局と調整後に決定し、当該チームへ連絡する。

* 大会 2・3 日目の第 2 試合の両チームは、第 1 試合の補助員を終え次第、速やかに試合の準備をすること。

6. 大会使用球は、下記の（公財）日本バレーボール協会検定人工皮革カラーボールとする。

男子：ミカサ（V300W） 女子：モルテン（V5M5000）

7. 開館から第1試合プロトコールまでの、コートでのウォームアップは、以下の通りとする。

大会1日目

08:50 開館 ⇒ 第1試合チームのコート練習開始

09:15 第1試合チームのコート練習終了 ⇒ コート点検

09:19 プロトコール

大会2・3日目

08:50 開館 ⇒ 第2試合チームのコート練習開始

09:20 第2試合チームのコート練習終了 ⇒ 第1試合チームのコート練習開始

09:45 第1試合チームのコート練習終了 ⇒ コート点検

09:49 プロトコール

大会最終日

08:30 第1試合チーム入館 ⇒ コート練習開始

08:50 開館

09:10 第1試合チームのコート練習終了 ⇒ コート点検

09:15 プロトコール

8. チームの構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手14名以内とし、選手が13名以上の場合は、リベロプレーヤを必ず2名含むこと。なお、監督・コーチ・マネージャーの各章は、規定のものを各チームで用意し、明確に判別できる位置に付けること。また、監督・コーチが外部指導者の場合は、登録証も身につけておくこと。

9. 引率責任者は、監督・コーチが共に外部指導者で、マネージャーが生徒の場合、プロトコール時に、主審による所在確認を受けること。

10. 選手のエントリー（18名以内）およびベンチスタッフの変更は、エントリー変更・追加届（公印のないものは受け付けない）の提出により行い、当該チームの初戦開始30分前までに、引率責任者が本部席にて行うこと。これ以降の変更は一切認めない。

11. チームは、各試合の「コンポジションシート」を、第1試合については、試合開始時刻の30分前までに、第2試合以降については、前試合の第1セット終了までに、エントリー委員に提出すること。ただし、試合が連続する場合は、前試合終了後に速やかに提出すること。また、各試合終了時に、レフェリーより受け取り、試合毎に提出すること。

12. 「ラインアップシート」は、公式ウォームアップ時にセカンドレフェリーまたはスコアラーに提出すること。

13. プレーヤーの安全とスムーズなゲームの進行を確保する目的で、各チームから2名のクイックモップ*を配置することができる。

*各チームは、フロアモッピングがスムーズに行えるよう、事前に、ルールブック p.161-162 の「フロアモッピングアシスト」を熟読し、トレーニングしておくこと。

14. 隣のコートで試合が行われている場合の練習はパス程度とする。競技エリア内でのウォームアップは、エントリーされた選手およびベンチスタッフで行うこと。また、公式ウォームアップは、チーム（上記8）でそれぞれ行うこと。ただし、統一された服装であれば、部員4名以内をボール拾いとして認める。また、クイックモップ（上記13）もボール拾いを手伝うことができる。

15. 競技開始時刻に 15 分以上遅れた場合は棄権とする。
16. ボールまたはプレーヤーが、隣接するコートの近い方のサイドラインを超えた場合、アウトオブプレーとなる。
17. 補助員（記録・点示・ラインジャッジ）は 8 名とし、前試合の負けチームで行う。ただし、大会 1 日目の第 1 試合については、当該コートの第 3 試合のチームで行い、大会 2 日目および 3 日目の第 1 試合については、当該コートの第 2 試合の両チームで行う。また、決勝戦については補助役員を配置する。
18. ユニフォームとは、ゲームシャツ・ゲームパンツ・ソックスを指す。ユニフォームは配色やデザインが、ソックスは色および長さが統一されていなければならない。また、ゲームシャツの裾については、必ずゲームパンツに入れなければならない。
19. 会場内において参加チーム構成員が着用するウェアに宣伝広告をつけることを禁止とする。
- | | |
|-------------|--|
| 適用するエリア | … 大会会場内 |
| 参加チーム構成員 | … 大会に参加するチームの選手、スタッフ（引率責任者、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー、モッパーなど）、大会に選手登録されていない部員 |
| ウェアに表示可能な内容 | … ユニフォームに準ずる |
20. 太鼓等*の応援は、試合進行の妨げにならない限り認める。
- * 拡声器の使用は、試合への影響を考慮し、高校会場においては認めない。また、使用する場合には、自チームの応援団に向けて使用することとし、コートや相手チームの応援団などへ向けての使用は禁止する。

審判上の確認事項

大会審判委員長

1. 本大会は、2026 年度（公財）日本バレーボール協会 6 人制競技規則による。
2. チームは監督・コーチ・マネージャー各 1 名、選手 14 名以内とする。選手は、18 名まで申し込むことができ、試合毎に 14 名をエントリーすることができる。ただし、13 名以上をエントリーする場合は、リベロを必ず 2 名含めることとする。
- ※ 監督・コーチが共に外部指導者で、マネージャーが生徒の場合、試合開始前のプロトコール時に引率責任者の所在を主審で確認すること。
3. リベロは、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができる。
4. リベロは、チームの他の選手と、主要な部分の色が異なるユニフォームを着用しなければならない。ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない。2 人のリベロはチームの他の選手と異なる色で、さらにお互いに異なる色のユニフォームを着用することもできる。
5. 試合開始前、監督は選手の名前、番号をスコアシートのチーム選手欄に記入するか、記入されたものを確認した後、サインする。（チームキャプテンの番号を丸で囲み、リベロの番号を記入しサインをする。）また、チームキャプテンはチームを代表してトスを行い、トスの開始前と試合終了後にサインをする。
6. 各セットの開始前、監督は、正しく記入されたラインアップシートにサインし、セカンドレフェリーまたはスコアラーに提出する。ラインアップシートが提出されたら、正規の選手交代をせずに、ラインアップを変更することはできない。

7. セット開始前に行うラインアップシートとスターティングプレーヤーの照合の際は、リベロを確認する必要はない。(リベロはベンチで待機)
8. コート上で円陣を組んで掛け声をかけるケースについては、ラインアップシート確認後は最大限スターティングメンバーの6名とリベロ2名の計8名までとする。
9. タイムアウトを要求できるのは、監督のみである。その際、ラリー終了後に公式ハンドシグナルで明確に示すこと。
10. チームメンバーによる不法な行為(相手に向かって“ガッツポーズ”などで挑発・威嚇する行為など)に対しては、競技規則第21条「不法な行為とその罰則」に則って罰則を適用する。
11. 判定に対する質問は、ゲームキャプテンのみであるので、監督や他の競技者からの質問は受けつけない。(判定へのアピール等は警告の対象となる。)
12. 試合の前後は、選手全員がエンドラインに整列し、主審の合図で挨拶(握手)する。なお、試合終了後に監督とキャプテンは、審判員にも挨拶(握手)する。
13. 競技中のコートワイピングについては、プレーヤー自身がコートを拭くことを原則とする
※ ワイピング用タオルは、チームで多めに準備し、スターティングプレーヤー全員が持つことが望ましい。
14. 競技中の服装について
アンダーウェア等について(競技要項 p.62 抜粋)
 - (1) アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。
⇒ 日本バレーボール協会「ユニフォーム規定詳解」の発行に伴う本専門部の対応について
 - (2) 医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険である場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
 - (3) 明らかに色が違う腰に帯状にまくサポーター・コルセット類はユニフォームの下に着用しなければならない。

【選手交代の手続きに関する確認事項】

- 15.10.4 チームが2組以上の選手交代を同時にしようとするときは、同一の要求とみなせるようにすべての交代選手が同時に選手交代ゾーンに入らなければならない。この場合、交代は1組ずつ連続して行われなければならない。そのうち1組が不法である場合、正規の選手交代は許可されるが、不法な選手交代は拒否され遅延行為に対する罰則が適用される。

昨年度 → 2組以上の選手交代をする場合は、連なっていなければ認めない。

今年度 → 1組目の選手交代の手続きが完了する前に2組目の選手交代をする選手がサブステイチューションゾーンに入ってきていなければ、2組目の選手交代は認められない。

※ 選手交代の手続き完了とは

セカンドレフェリーが選手交代の吹笛をする。



スコアラーがコート内の選手と交代選手が正規の交代であるかどうかを確認する。
番号を確認できたら片手を上げ、セカンドレフェリーに合図を送る。



スコアシートに交代選手の番号、交代時の両チームのスコアを記入が完了したら両手を上げセカンドレフェリーに合図を送る。

2026年3月26日

各都道府県高体連バレーボール専門部 委員長様

(公財)全国高体連バレーボール専門部
競技委員会

日本バレーボール協会「ユニフォーム規程詳解」の発行に伴う本専門部の対応について

2026年3月23日に日本バレーボール協会（以下JVA）よりユニフォーム規程詳解が発表されました。この資料は現行規定の解釈を主目的としながら、アンダーウェアの着用に関しては一部改訂の内容が盛り込まれております。これを受け、本専門部における今後の対応方針を下記の通り決定いたしましたので、ご確認の上、関係各位への周知をお願いいたします。

また、資料として本専門部のユニフォーム規定を同封いたします。この規定には本専門部独自の取り扱いがあるため、JVA規定と異なる点などについて補注を加えております。本専門部の規定についても周知のほど、よろしくお願いいたします。

記

1 基本方針

本専門部のユニフォーム規定自体の改定は行わず、当面の間は運用の変更によって対応いたします。

2 運用の背景

JVAにおいて今後も継続的な見直しや改訂が予定されています。現段階で高体連の規程そのものを書き換えた場合、将来的な再改訂による現場の混乱が懸念されるため、今回は規程の変更を見送ることといたしました。

一方で防寒などアンダーウェアの着用目的を考慮し、規程の文言は維持しつつも、実際の大会運営においてはJVAの改訂内容を先行して適用し、選手の健康管理や心理的配慮に努めることといたします。

3 具体的な運用上の留意点

大会におけるアンダーウェアの着用については、「ユニフォーム規程詳解」にて示されたアンダーウェアに関する新しい基準を、現場での判断基準として採用します。

【JVA ユニフォーム規程詳解 8 アンダーウェア】

アンダーウェアは着用しても良い。

ユニフォームの袖や裾、首等からはみ出していても良い。

① チームで色を統一しなくてもよいが単色であること。

（チームメンバー全員が着用する必要はない。長さ・種類は異なってもよい。）

② アンダーウェアの色はユニフォームのメインカラーと同色が望ましいが、ユニフォームの視認性・判別性を下げない色でも認められる。

4 選手番号等およびリベロプレーヤーの判別について

同詳解には、ユニフォームに表示する文字や選手番号、リベロプレーヤーのカラーについても詳細な解説がなされています。近年、判別しにくい選手番号やリベロのユニフォームが散見されますので、同資料の図解等を参考に、誰が見ても一目で判別できる明確な対比を確保した運用を徹底してください。

5 今後の対応について

JVAによる規程の整備・定着を見極めた上で、適切な時期に本専門部の規程改定を検討いたします。それまでの期間は、本通知による運用対応を継続いたします。

以上

総務からの連絡事項

大会総務委員長

1. 参加者は、服装を正し、高校生としてふさわしい身なりと態度を心がけてください。
2. 各会場とも、体育館以外の施設へは立入禁止です。
3. 置き引き・盗難に注意し、貴重品の管理はチームで責任をもって行ってください。
4. 各会場とも、ごみは、各チームで責任を持って持ち帰ってください。
5. 更衣室・ロッカーの占有は禁止です。チームの荷物を置きっぱなしにしないでください。
6. 体育館は土足厳禁となっています。外履きと内履きの区別をしっかりとしてください。また、玄関の靴を脱ぎ履きするスペースは、靴を置く場所ではありません。他の人の出入りに迷惑が掛からないよう、チーム関係者は玄関に靴を置きっぱなしにせず、各自で靴の管理をお願いします。豊見城市民体育館に関しては、靴箱の利用もできませんので、各チーム、靴袋等を確実に準備してください。
7. 危険な場所で観戦しないでください。
8. 高校生の運転する車両での来場は禁止です。
9. 毎回忘れ物が多数出ます、気をつけて下さい。
10. 未登録の選手及び登録料未納の選手がいる場合、大会当日までに登録・支払いを済ませて、JVA チーム加入選手一覧表の差し替えをお願いします。
11. 豊見城市民体育館に関して
 - (1) トレーニングルームは一般の利用者がいます。試合前後に更衣室にチームの荷物を置きっぱなしにしたり、施設を長時間使用したりすることが無いように協力をお願いします。着替え等の際もチームで占有せず、個人個人で速やかに着替えを済ますようにして下さい。
 - (2) 駐車場に関しては、駐車場係の指示に従い、指定の場所への駐車をお願いします。
※ 近隣の道路・店舗への駐車はレッカー移動の対象になりますのでご注意ください。
12. その他
 - (1) 大会に関する情報を沖縄県バレーボール協会 Web サイト(<https://www.oki-va.com>)に、随時掲載しておりますのでご活用下さい。
 - (2) 最初の試合の前に行われる代表者ミーティング後にパンフレットの受け取りをお願いいたします。